

輸入食品の安全・安心にかかる 事業者の取り組みについて

2018年2月13日・2月18日

伊藤忠商事株式会社

食料カンパニー

食料経営企画部

食品安全・コンプライアンス管理室

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

目次

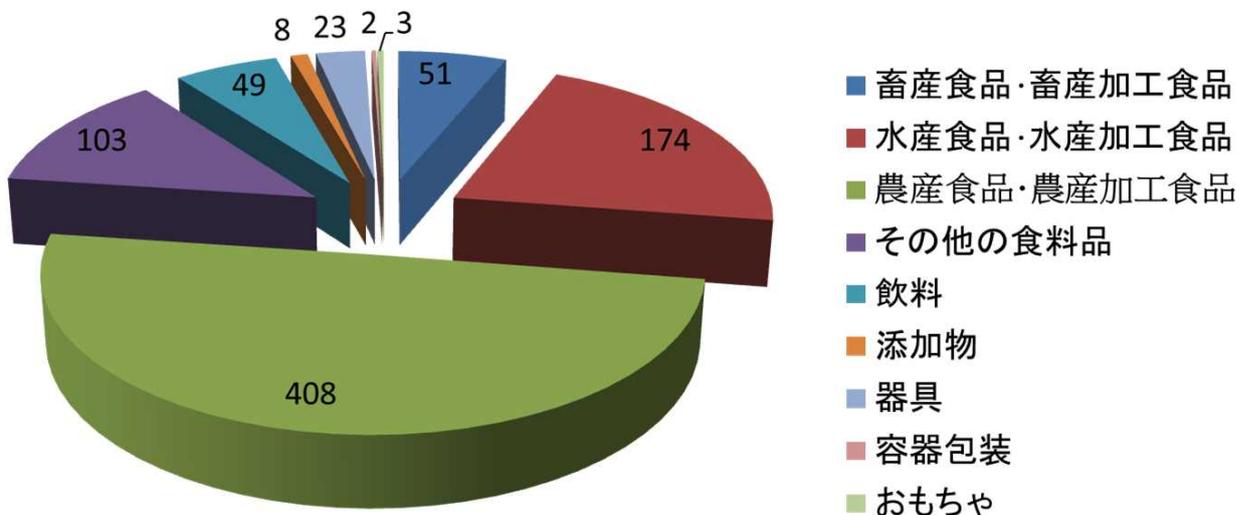
1. 伊藤忠商事の概要
2. 伊藤忠商事の食品安全への取り組み
3. 弊社フードチェーンにおける
食品安全の事例

1. 伊藤忠商事の概要

2

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

品目分類別 食品衛生法違反件数 (2017年度)



(データ)厚生労働省

3

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

生産・製造国別 食品衛生法違反 (2017年度)

国名	届出件数(件) (A)	輸入重量 (千トン)	違反件数(件) (B)	違反率 (= B/A)
中国	788,273	3,902	191	0.02%
米国	226,444	11,357	135	0.06%
フランス	211,511	353	32	0.02%
タイ	168,129	1,786	59	0.04%
韓国	122,337	751	24	0.02%
イタリア	121,625	345	38	0.03%
オーストラリア	59,235	2,770	15	0.03%
ベトナム	79,492	460	65	0.08%
その他	653,024	12,025	262	0.04%
合計	2,430,070	33,749	821	0.03%

(データ)厚生労働省

4

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

(はじめに)伊藤忠商事が輸入販売している 主な市販用商品のご紹介



きれいと元気をつくるもの



ベビーボトル
750ml



デザイナーズボトル
750ml

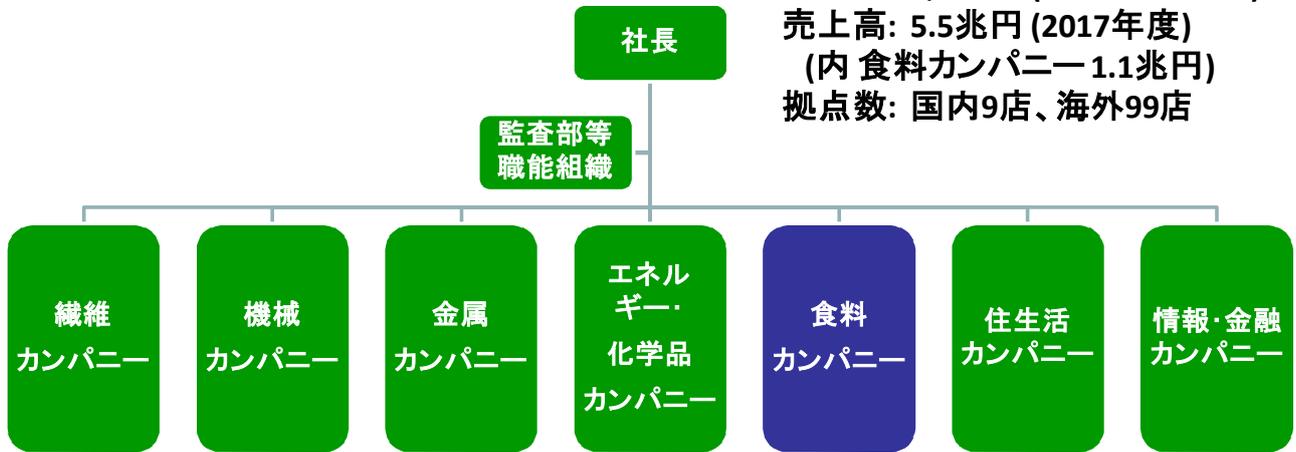


5

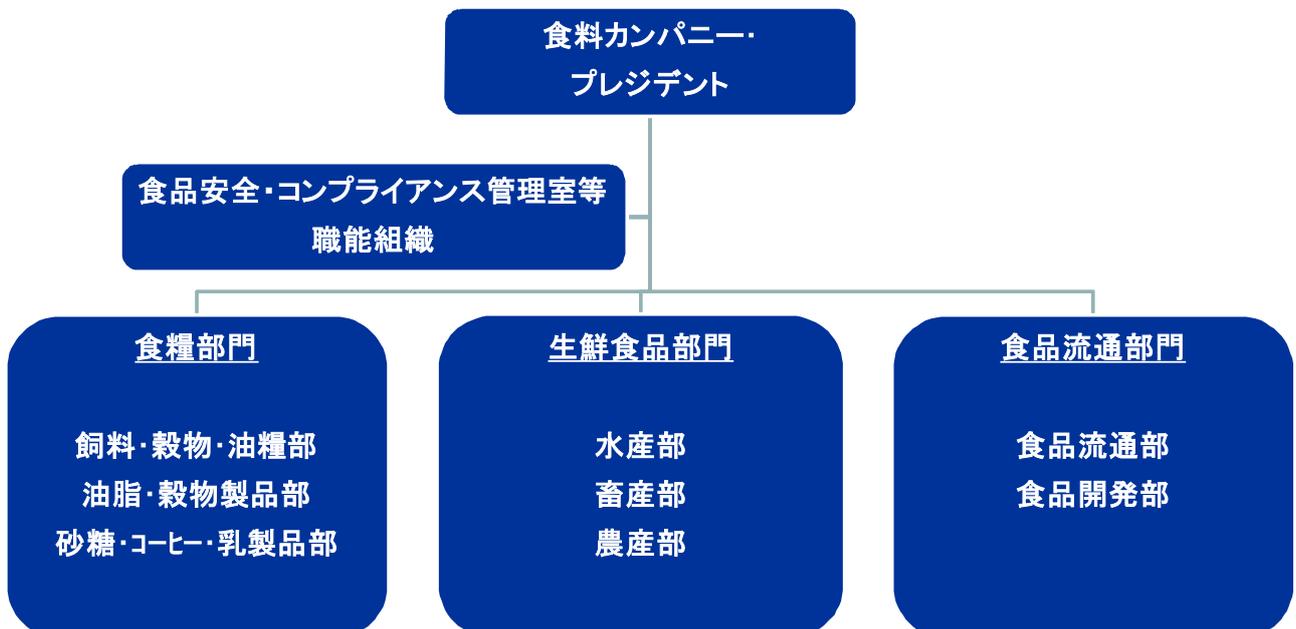
Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

1) 弊社の組織図① (弊社全体)

社員数: 4,380名 (2018年4月1日)
 売上高: 5.5兆円 (2017年度)
 (内 食料カンパニー 1.1兆円)
 拠点数: 国内9店、海外99店



1) 弊社の組織図② (食料カンパニー)



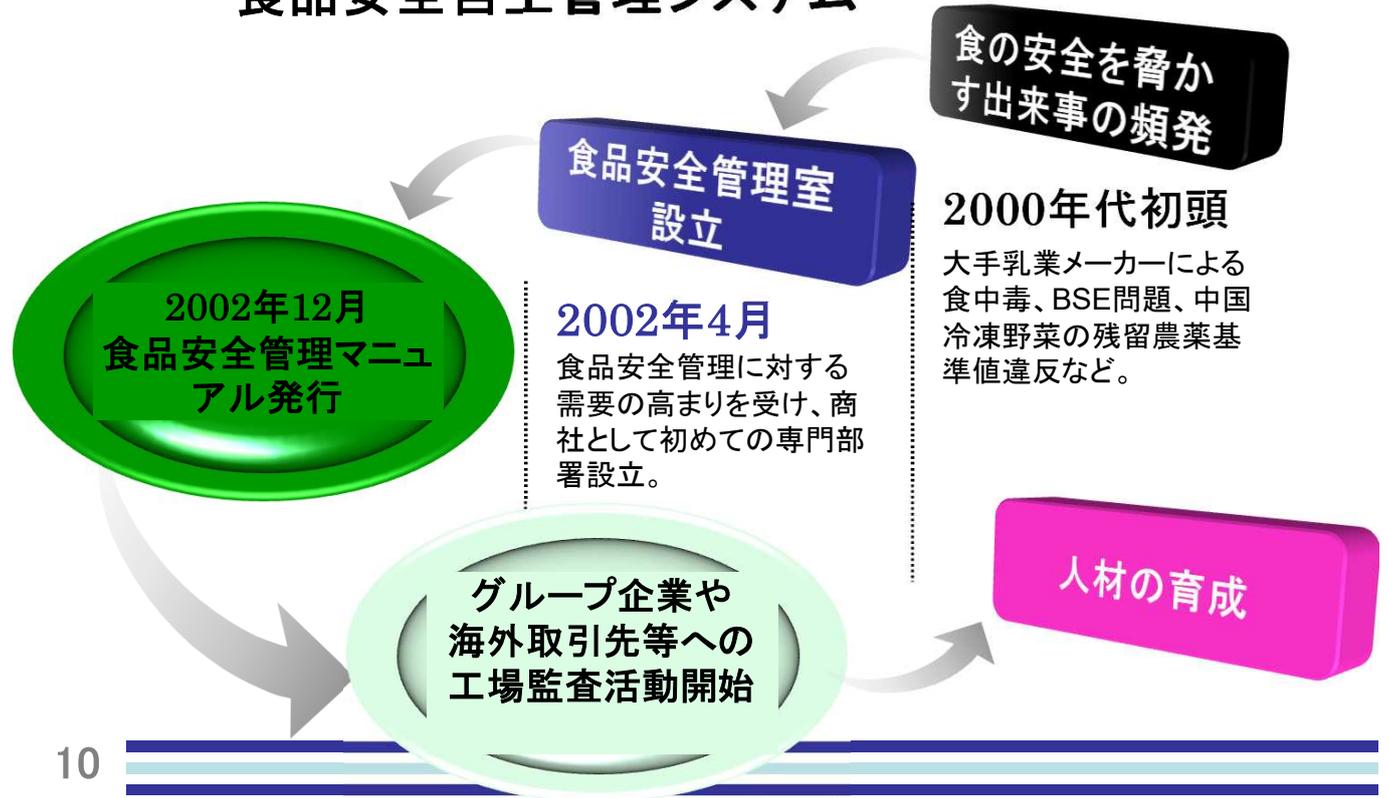
2.伊藤忠商事の食品安全 への取り組み

食品安全・コンプライアンス管理室

その役割

- 1.食料カンパニー及びそのグループ会社の食品安全自主管理手法構築への助言。
- 2.食品の表示・安全性・貿易等に関する管理。
- 3.食品安全に関する従業員の教育・啓発。
- 4.中国食品安全管理チーム員の育成。
- 5.グループ会社及びサプライヤー工場の食品安全監査と改善提言。

食品安全・コンプライアンス管理室と 食品安全自主管理システム



10

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

自主管理制度に基づく海外取引先 工場監査に関する手順



11

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

サプライヤー食品工場インスペクション

取引開始時及びその後の定期的な工場インスペクション
食品工場監査フローに準じて、取引営業課による
サプライヤーの定期的訪問を実施。

検査項目

施設/設備/防虫防鼠/施設設備の清掃・洗浄/個人衛生/
受入/保管/機器・器具/製造工程/表示・ラベル・パッケージ/
梱包・出荷/クレーム対策/品質管理・保証。食品防御。

人材育成

- ① **各営業部署・グループ会社に対する食品工場
点検手法等の集合研修・個別研修実施(※1)**
- ② **中国食品安全管理チームに対する
継続的なOJT及び定期的な力量評価(※2)**
- ③ **OEA制度に則り、食料カンパニーグループ
におけるFSMS審査員資者増員による
食品安全リスクの低減(※3)**

教育(営業部署やグループ会社 生産工場向け)(※1)



中国



タイ



14

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

中国食品安全管理部署の設立(※2)

名称: 中国食品安全管理チーム

設立: 2015年1月1日(ICN北京)

人員: 専門知見を有する中国人スタッフ

管理対象: 日本向け加工食品取引先サプライヤー

目的: 中国から輸入する食品の安全管理強化

- ① 第三者工場監査によるリスク評価、及び改善指導を通じた
食品安全管理レベルの向上支援
- ② 食品事件・事故発生の未然防止
- ③ 三現主義(現場・現物・現状)に基づくGMP現場実査

実務内容: 定期監査・改善状況有効性確認のためのフォローアップ監査

教育・訓練: 日本人専任トレーナーによる継続的OJT及び定期的力量評価

15

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

審査員登録機関IRCA OEA(監査員)制度導入(※3)

(1) IRCA力量フレームワークをベースとし、力量の担保された
食品安全監査員の育成

※ IRCA: International Register of Certificated Auditors
(国際審査員登録機構)

(2)国内外グループ会社への同制度拡大とガバナンス体制の
強化

(3)当社フードチェーンにおける食品安全リスクの未然防止管
理推進

※食品安全管理の多様化に伴う原材料供給元、生産委託先
等への食品安全監査要請の高まり

3. 弊社フードチェーンにおける 食品安全管理事例

Dole パインアップル産地

フィリピン

ミンダナオ島



Polomolok

18

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

Doleフィリピン パインアップル自社農園

ハーベスターを活用した、効率的な収穫作業



GGAP認証取得

19

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

パインアップル缶詰製造

DOLE PHILIPPINES, INC. POLOMOLOK CANNERY.



FSSC22000認証取得

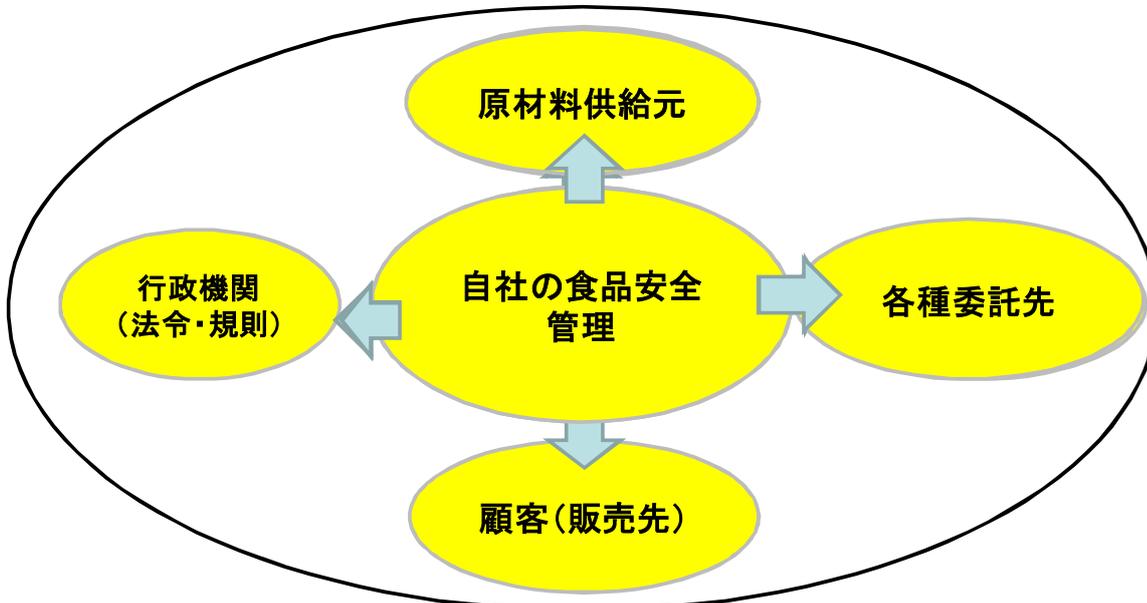
Google Mapより

20

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

フードチェーンにおけるコミュニケーション

自社だけで安全確保は出来ない。フードチェーン取引先との連携・コミュニケーションが**大変重要**です！



21

Copyright© TOKFF of ITOCHU Corporation

最後に

平時においては**予防管理活動**を基本とし、また事故・事案発生の際には、**真因**を特定の上、再発防止における**改善対策対応**に向け、あくまで**修正**ではなく**是正**を基本とした**PDCAサイクル**が回る様な取り組みが重要と考えます。

ご清聴頂きありがとうございます
ございました。